

**重要**

- ・アクサ ジャパン ホールディング株式会社の業績は、傘下の子会社であるアクサ生命保険株式会社(持株比率100%)、アクサ損害保険株式会社(持株比率100%)、およびネクステア生命保険株式会社(持株比率96.39%)の業績を連結しています。
- ・以下の業績は日本の会計基準に基づくものであり、AXA グループに連結する際に用いる IFRS(国際財務報告基準)ベースの数値とは異なります。

2011年2月14日

アクサ ジャパン ホールディング株式会社

**アクサ ジャパン ホールディング  
2010年度第3四半期末(2010年4月1日~12月31日)の業績を発表**

アクサ ジャパン ホールディング株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:マーク・ピアソン)は、2011年2月14日、日本の会計基準に基づく2010年度(平成22年度)第3四半期末の連結業績を発表しました。

2010年度第3四半期、アクサ ジャパン ホールディングの連結純利益は842億円と、前年同期の243億円から大幅に増加しました。

2010年度第3四半期末業績の各連結子会社のハイライトは以下のとおりです。

- アクサ生命
  - ✓ 基礎利益は369億円(前年同期比6.9%増)、純利益は945億円(前年同期比150.8%増)
  - ✓ ソルベンシー・マージン比率は1,170.4%(2009年度末1,086.1%)
- ネクステア生命
  - ✓ 保険料等収入は6億円(前年同期比101.8%増)
  - ✓ ソルベンシー・マージン比率は2,262.1%(2009年度末2,798.7%)
- アクサ損害保険
  - ✓ 純利益は19億円(前年同期比5.4%減)
  - ✓ 元受正味保険料は258億円(前年同期比8.9%増)

アクサ ジャパン ホールディングの代表執行役社長兼 CEO、マーク・ピアソンは、次のようにコメントしています。「今期、連結純利益は大幅増となった。また、アクサ ジャパン ホールディングは創業以来初となる株主配当を実施したが、これは中核子会社であるアクサ生命の好調な業績と堅実な資本管理を反映したものである。」さらにピアソンは次のように述べています。「今後も、お客さまに的確なアドバイスやソリューションを提供することによって信頼を獲得し、日本において選ばれる企業となることを目指していく。」

2010年度第3四半期末の連結ベースの財務諸表は添付のとおりです。

**アクサ ジャパン ホールディングについて**

アクサ ジャパン ホールディングは、AXAのメンバーカンパニーとして、2000年3月に設立された国内初の保険持株会社です。傘下にアクサ生命、アクサ損害保険、ネクステア生命の3社を擁し、これら子会社の経営管理・監督を行なっています。

**AXAグループについて**

AXAグループは、フィナンシャル・プロテクション分野で世界をリードするグローバル企業です。ヨーロッパ、北米、アジア太平洋地域を中心に、世界各国で事業を展開しています。AXAはパリ証券取引所に株式を上場しています。詳細は[www.axa.com](http://www.axa.com)をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ ジャパン ホールディング株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>

アクサ ジャパン ホールディング株式会社

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	2010年度 第3四半期連結 会計期間末 (2010年12月31日現在)	2009年度末 要約連結 貸借対照表 (2010年3月31日現在)	科目	期別	2010年度 第3四半期連結 会計期間末 (2010年12月31日現在)	2009年度末 要約連結 貸借対照表 (2010年3月31日現在)
		金額	金額			金額	金額
<b>(資産の部)</b>				<b>(負債の部)</b>			
現金及び預貯金		43,596	66,322	保険契約準備金		4,534,318	4,496,632
コールローン		60,378	80,556	支払備金		55,901	55,016
債券貸借取引支払保証金		24,447	27,912	責任準備金		4,461,806	4,423,990
買入金銭債権		927	927	契約者配当準備金		16,611	17,625
金銭の信託		271,299	529,387	代理店借		1,084	2,561
有価証券		4,966,804	4,462,122	再保険借		1,723	3,071
貸付金		149,048	155,370	債券貸借取引受入担保金		791,413	631,894
有形固定資産		6,754	6,431	その他負債		67,637	75,429
無形固定資産		194,278	200,021	退職給付引当金		33,949	32,323
のれん		185,006	192,252	役員退職慰労引当金		917	1,004
その他		9,272	7,768	価格変動準備金		22,679	20,886
代理店貸		3,042	3,027	繰延税金負債		78	47
再保険貸		960	1,408	<b>負債の部合計</b>		<b>5,453,802</b>	<b>5,263,850</b>
その他資産		89,764	88,195	<b>(純資産の部)</b>			
繰延税金資産		54,519	58,883	資本金		208,757	208,757
貸倒引当金		△ 4,541	△ 4,554	資本剰余金		231,794	298,574
				利益剰余金		△ 92,531	△ 193,367
				自己株式		△ 423	△ 423
				株主資本合計		347,596	313,541
				その他有価証券評価差額金		60,039	98,904
				繰延ヘッジ損益		△ 268	△ 285
				評価・換算差額等合計		59,771	98,619
				少数株主持分		110	—
				<b>純資産の部合計</b>		<b>407,478</b>	<b>412,160</b>
<b>資産の部合計</b>		<b>5,861,280</b>	<b>5,676,011</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>		<b>5,861,280</b>	<b>5,676,011</b>

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2009年度第3四半期 連結累計期間 (2009年4月1日から 2009年12月31日まで)	2010年度第3四半期 連結累計期間 (2010年4月1日から 2010年12月31日まで)
		金額	金額
<b>経常収益</b>		<b>746,907</b>	<b>649,040</b>
<b>保険料等収入</b>		<b>515,305</b>	<b>492,364</b>
<b>資産運用収益</b>		<b>174,294</b>	<b>153,515</b>
利息及び配当金等収入		59,482	66,292
金銭の信託運用益		8,155	5,592
有価証券売却益		37,297	67,710
有価証券償還益		77	199
金融派生商品収益		6,936	13,296
その他運用収益		1	424
特別勘定資産運用益		62,344	—
<b>その他経常収益</b>		<b>57,308</b>	<b>3,159</b>
<b>経常費用</b>		<b>702,444</b>	<b>561,336</b>
<b>保険金等支払金</b>		<b>570,953</b>	<b>377,146</b>
保険金		72,111	73,392
年金		34,950	38,089
給付金		96,745	86,928
解約返戻金		176,338	153,815
その他返戻金		181,627	15,433
再保険料		9,180	9,487
<b>責任準備金等繰入額</b>		<b>22</b>	<b>38,429</b>
支払準備金繰入額		—	854
責任準備金繰入額		—	37,549
契約者配当金積立利息繰入額		22	25
<b>資産運用費用</b>		<b>26,762</b>	<b>47,255</b>
支払利息		632	833
有価証券売却損		11,669	8,187
有価証券評価損		9,615	621
有価証券償還損		23	35
為替差損		4,271	17,329
貸倒引当金繰入額		—	0
賃貸用不動産等減価償却費		64	86
その他運用費用		486	1,509
特別勘定資産運用損		—	18,652
<b>事業費</b>		<b>96,742</b>	<b>91,626</b>
<b>その他経常費用</b>		<b>7,963</b>	<b>8,586</b>
<b>保険業法第113条繰延額</b>		<b>—</b>	<b>△ 1,706</b>
<b>経常利益</b>		<b>44,462</b>	<b>87,703</b>
<b>特別利益</b>		<b>337</b>	<b>3</b>
<b>固定資産等処分益</b>		<b>10</b>	<b>—</b>
<b>貸倒引当金戻入額</b>		<b>226</b>	<b>—</b>
<b>その他特別利益</b>		<b>101</b>	<b>3</b>
<b>特別損失</b>		<b>3,012</b>	<b>2,798</b>
<b>固定資産等処分損</b>		<b>219</b>	<b>85</b>
<b>価格変動準備金繰入額</b>		<b>1,700</b>	<b>1,792</b>
<b>その他特別損失</b>		<b>1,092</b>	<b>921</b>
<b>契約者配当準備金繰入額</b>		<b>7,358</b>	<b>6,876</b>
<b>税金等調整前四半期純利益</b>		<b>34,429</b>	<b>78,031</b>
<b>法人税及び住民税等</b>		<b>207</b>	<b>206</b>
<b>法人税等調整額</b>		<b>9,851</b>	<b>△ 6,450</b>
<b>法人税等合計</b>		<b>10,059</b>	<b>△ 6,243</b>
<b>少数株主損益調整前四半期純利益</b>		<b>24,370</b>	<b>84,275</b>
<b>少数株主損失</b>		<b>—</b>	<b>16</b>
<b>四半期純利益</b>		<b>24,370</b>	<b>84,292</b>

注記事項

(四半期連結財務諸表の作成方針)

2010年度第3四半期連結累計期間	
1. 連結の範囲に関する事項	
(1) 連結子会社の数	3社
(2) 連結子会社の名称	<p>アクサ生命保険株式会社</p> <p>アクサ損害保険株式会社</p> <p>ネクスティア生命保険株式会社</p> <p>ネクスティア生命保険株式会社は従来、持分法を適用する非連結子会社としておりましたが、重要性が増したため当2010年度第3四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。</p>
2. 持分法の適用に関する事項	
(1) 持分法を適用した非連結子会社の数	1社
(2) 持分法を適用した非連結子会社の名称	<p>アクサ収納サービス株式会社</p> <p>ネクスティア生命保険株式会社は従来、持分法を適用する非連結子会社としておりましたが、当2010年度第3四半期連結累計期間より連結の範囲に含めることとなったため、持分法を適用する非連結子会社から除外しております。</p>

(四半期連結貸借対照表及び連結株主資本等変動計算書関係)

2010年度第3四半期連結会計期間末	
1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更	<p>当第3四半期連結累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(2008年3月31日 企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(2008年3月31日 企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。これに伴い、有形固定資産が329百万円増加し、資産除去債務としてその他負債に1,274百万円計上されております。また、経常利益が34百万円減少し、税金等調整前四半期純利益が945百万円減少しております。</p>
2. 簡便的な会計処理及び四半期特有の会計処理	
(1) 貸倒引当金の計上方法	<p>債権等に係る貸倒引当金については、当中間連結会計期間末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、当中間連結会計期間末の貸倒引当金を計上しております。</p>
(2) 繰延税金資産の回収可能性の判断	<p>繰延税金資産の回収可能性の判断については、当中間連結会計期間末以降に経営環境等に著しい変化がないと認められるため、当中間連結会計期間末において使用した将来の業績予測の結果を用いております。</p>
3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、789,000百万円であります。	
4. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。	
前連結会計年度末現在高	17,625百万円
当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	7,917百万円
利息による増加等	25百万円
契約者配当準備金繰入額	6,876百万円
当第3四半期連結会計期間末現在高	16,611百万円
5. 担保に供されている資産の額は、有価証券103,954百万円であります。また、担保付き債務の額は2百万円であります。	
6. 1株当たり純資産額は、51,896円86銭であります。	
7. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項	
	(単位:株)
	当第3四半期連結会計期間末株式数
発行済株式	
普通株式	7,852,649.53
合計	7,852,649.53
自己株式	
普通株式	3,097.40
合計	3,097.40

2010年度第3四半期連結会計期間末

8. 配当金支払額

2010年11月24日の取締役会において、以下のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

(1) 配当金の総額	50,237百万円
(2) 1株当たり配当額	6,400円
(3) 基準日	2010年9月30日
(4) 効力発生日	2010年12月28日

9. 株主資本の金額の著しい変動

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計期間末残高	208,757	298,574	△ 193,367	△ 423	313,541
当第3四半期会計期間末までの変動額					
剰余金の配当 (うち当第3四半期累計期間配当)		△ 32,983 (△ 32,983)	△ 17,253 (△ 17,253)		△ 50,237 (△ 50,237)
欠損填補		△ 33,797	33,797		—
四半期純利益			84,292		84,292
自己株式の取得				※ △ 0	△ 0
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	—	△ 66,780	100,835	△ 0	34,054
当第3四半期会計期間末残高	208,757	231,794	△ 92,531	△ 423	347,596

※自己株式の増加は、全て端株の買取りによるものであります。

(四半期連結損益計算書関係)

2010年度第3四半期連結累計期間

1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」(2008年12月26日 企業会計基準第22号)に基づく保険業法施行規則の改正により、当四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

2. 1株当たり四半期純利益は10,738円49銭であります。

(セグメント情報)

2010年度第3四半期連結累計期間

当社は持株会社であり、当社の連結子会社は、生命保険事業以外に損害保険事業を営んでおりますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(2009年3月27日 企業会計基準第17号)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(2008年3月21日 企業会計基準適用指針第20号)を適用しております。